

# 1 / 5 『遣わされた者は一つになれ』(ヨハネ17:13~21)

長谷川 望 牧師

**\*あなたがわたしを世に遣わされたように、わたしも彼らを世に遣わしました。(ヨハネ17:18)**「遣わされる」とは一般的には、送り手が人を行かせる、

送るということ。聖書では、よく用いられることばで、イザヤの召命「だれを、わたしは遣わそう」「ここに私がおります。私を遣わしてください。」(イザヤ6:8)そして、主イエスが12弟子を遣わす場面。「神の国を宣べ伝え、病人を治すために、こう言って彼らを遣わされた。」(ルカ9:2)などなど。聖書の「遣わす」とは神の代理として送るという意味で、代理とは、送る人すなわち神やイエスの意思や目的を達成するという使命を持っているということである。

**\*旧約時代の預言者が遣わされる目的は、主のことばをそのまま民に伝えることであり、イスラエルの多くの民は異国の神や偶像を拝んでいたもので、悔い改めと裁きとその先の希望のことばが中心であった。新約時代は、イエスが救い主であることを伝えること、そして十字架と復活による福音を宣教することが遣わされる者の使命であった。弟子たちは「あなたがたが私を選んだのではなく、わたしがあなた方を選び、任命しました。」(ヨハネ15:16)**とあるように、選ばれたのは身分の貴賤や地位や知性などに関係なく、主のみこころにかなった者であった。私たちも、イエス・キリストを信じて救われた者は、すでに主から選ばれ、遣わされているのである。

**\*遣わされるところは「世」である。「世」はサタンの存在と力がある所であり、罪や悪がはびこっていて、遣わされた者に敵対し、神から遠ざけようとする。そこで戦いが起こる。しかし、必ず与えられる頼りになる武器がある。真理によって彼らを聖別してください。あなたのみことばは真理です。(17:17)わたしは彼らのため、わたし自身を聖別します。彼ら自身も真理によって聖別されるためです。(17:19)**「真理によって聖別されること」が大きな武器になる。「真理」とは「神のことば」であり、私たちは神のことばによって、聖なるものと俗なるものとを識別する力が与えられるのである。

**\*父よ。あなたがわたしのうちにおられ、わたしがあなたのうちにいるように、すべての人を一つにしてください。(17:21)**世に遣わされた者は聖別されて世で戦う。それぞれが聖別されて遣わされているゆえ、一つになることができるのである。主イエスが父なる神から遣わされてこの世に来られたように、私たちも選ばれて遣わされたものが一つになって目的、使命を果たしていくべきである。

まさに「One Team」となって福音宣教に邁進したい。